

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

492

今福霊園管理運営事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	3	生活衛生対策の推進
取組方針	4	斎場、今福霊園の適切な改修、整備

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		墓地費	
	大事業		墓地事業	
中事業		今福霊園管理運営事業		

事業種別	継続		関連個別計画	
事業年度	無し	～	無し	
事業実施の根拠法令	和歌山市営墓地条例及び同条例施行規則		関連課	担当課・担当課長・Tel 保険総務課 辻野 しのぶ 435-1069

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要		
	墓地使用者に永代使用権を与えていることから、今福霊園の維持管理を継続して行う。		墓地参拝者気持ちよく墓地を利用できるように、清掃や樹木の剪定などの維持管理を実施するとともに墓地に関する各種手続きを行う。		
事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
	明るく清潔な墓地の維持管理に努め、墓地参拝者が気持ちよく墓地を利用できるよう心がける。また、苦情等があった場合は迅速に対応する。	墓地使用権承継等の手続き 墓地区画の新規貸出 墓地内の整備 墓地使用料及び管理料の請求及び収納	墓地使用権承継等の手続き 墓地区画の新規貸出 墓地内の維持管理・整備等 墓地使用料及び管理料の請求及び収納	墓地使用権承継等の手続き 墓地区画の新規貸出 墓地内の維持管理・整備等 墓地使用料及び管理料の請求及び収納	墓地使用権承継等の手続き 墓地区画の新規貸出 墓地内の整備

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	39,283	30,873	42,029	31,574	34,932	31,203	34,169	0	34,169	0	
伸び率(%)	△3.4%	△4.9%	7%	2.3%	△16.9%	△1.2%	△2.2%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	15,713	15,314	15,345	15,265	11,437	12,404	10,471	0	10,471	0
	正規職員以外	2,872	2,872	2,731	2,731	1,095	2,190	2,190	0	2,190	0
	小計	18,585	18,186	18,076	17,996	12,532	14,594	12,661	0	12,661	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	35,969	33,242	25,650	24,750	25,650	4,500	26,100	0	0	0	
一般財源(税等)	3,314	△2,369	16,379	6,824	9,282	26,703	8,069	0	34,169	0	
所要人数(人)	正規職員	1.97	1.92	1.92	1.91	1.42	1.54	1.30	0.00	1.30	0.00
	正規職員以外	1.15	1.15	1.15	1.15	0.48	0.96	0.96	0.00	0.96	0.00
主な予算内訳	管理委託料 8,206千円 業務委託料 22,091千円										

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
各種手続き等にかかる周知回数		回	目標値		1	1	1	
			実績値		1	1		
			達成度(%)	0%	100%	100%	%	%
承継等の申請受理件数		件	目標値					
			実績値	196	214	218		
			達成度(%)	0%	0%	0%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

#### 4 事業の評価

評価基準				
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい 減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要 見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能 市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む 緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満) 達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある 貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない 見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	委託事業者との協議を行うことでより良いサービスを提供できる余地がある。
見直し・改善内容	墓地使用者の多様なニーズに対し柔軟な対応を実施する。